

令和8年度

第1回 保護者会

令和8年4月18日(土)

第1部 全体保護者会(体育館)

13:40~14:10 校長より

第2部 学年・学級保護者会(3年:体育館 1, 2年:各教室)

14:15~14:45 ① 学年・学級経営方針

(3年は~15:15) ② 今後の予定

③ その他 ※3年生は進路説明会、修学旅行説明会
を兼ねる

◎全体保護者会、学年学級保護者会の会場

≪1学年≫

1-1、1-2、1-3、1-4、1-5の各教室

≪2学年≫

2-1、2-2、2-3の各教室

≪3学年≫

大体育館



渋谷区立代々木中学校

教務担当より

令和8年度 教育計画について

I 授業、定期考査、評価について

(1) 1週間の授業時間（50分授業で、1週間で29時間授業をします。）

- A時間割（4月～6月下旬） B時間割（6月下旬～11月中旬） C時間割（11月中旬～3月）
- 探究に割り当てられた時間は、ABCの3時間割で調整をします。

(2) 定期考査

定期考査	月 日	教科数	実施予定教科・時間（分）
第1回定期考査	6月 8日（月）	3教科	国50・社50・数50・理50・英50
	6月 9日（火）	2教科	
第2回定期考査	9月 9日（水）	3教科	国50・社50・数50・理50・英50 音30・美30・保体30・技家40
	9月10日（木）	3教科	
	9月11日（金）	3教科	
第3回定期考査 <small>（実技教科は3年生のみ実施）</small>	11月16日（月）	4教科	音30・美30・保体30・技家40 国50・社50・数50・理50・英50
	11月17日（火）	3教科	
	11月18日（水）	2教科	
第4回定期考査 <small>（1, 2年生のみ実施）</small>	3月1日（月）	3教科	国50・社50・数50・理50・英50 音30・美30・保体30・技家30
	3月2日（火）	3教科	
	3月3日（水）	3教科	

■定期考査期間は、最終日のみ給食があります。

(3) 評価と評定

通知表は前期と学年末の年2回出ます。前期は前期までの成績、学年末は1年間を通した学年の成績が出ます。

○観点

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各教科における学習の過程を通して知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。	各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。

○各教科 評価、評定基準について (次ページ)

2. 土曜授業や保護者会等年間行事予定について

(1) 土曜授業

土曜授業の日程

※内容については変更することがあります。また、今後の状況によっては、非公開になる場合もあります。

月 日	内 容
第1回 4月18日(土)	<input checked="" type="checkbox"/> 4時間授業 <input type="checkbox"/> 保護者会 <input type="checkbox"/> 第1回進路説明会(3年) 修学旅行保護者会(3年)
第2回 9月26日(土)	<input checked="" type="checkbox"/> 4時間授業 <input type="checkbox"/> 渋谷防災キャラバン ※新入生向け学校説明会
第3回 12月19日(土)	<input checked="" type="checkbox"/> 4時間授業 <input type="checkbox"/> 探究発表会

(2) おもな年間行事予定

①保護者会

- 4月18日(土) 保護者会(全学年)

②三者面談(教育相談)

- 7月 8日(水)～22日(水)(全学年)
- 11月 4日(水)～11月10日(火)(3年任意)
- 12月 3日(木)～12月 9日(水)(全学年任意)

○各教科 評価、評定基準について

1年

◎・・・かなり重視する ○・・・重視する △・・・参考にする

国語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査・漢字小テスト	◎	◎	△
ノート・ワークシート等提出物	○	○	◎
感想文など	○	◎	○
授業の様子			○
暗唱・聞き取りテスト	◎	◎	○
話し合い・発表	○	◎	○

社会

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テスト	◎	△	
ノート		○	○
問題集	△	○	○
ワークシート	○	○	◎
定期考査	◎	◎	◎

数学

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	○
単元テスト	◎	◎	
振り返りテスト、節の小テスト	○	○	○
レポート・ワークシート	○	○	○
授業の様子			○

理科

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	○
ノート・プリント	△	△	◎
観察・実験ワークシート	○	○	◎
問題集など提出物			◎
授業観察	○	○	○
小テスト	○		○

英語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	△
単元テスト	◎	○	△
小テスト	◎	○	△
パフォーマンステスト	△	◎	◎
授業観察			◎
提出物			◎

1年

音楽

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	◎	△
実技テスト	◎	○	○
ワークシート	○	◎	◎
鑑賞ワークシート	◎	◎	◎
授業観察	△	△	◎

美術

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査（年2回）	○	○	△
作品	◎	◎	◎
アイデアスケッチ	○	◎	○
ノート		○	◎
鑑賞シート	△	◎	○
制作レポート	△	○	◎
授業観察	○	○	○

技術・家庭

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年2回)	◎	○	
プリント提出		○	◎
ワーク提出		○	◎
振り返りカード		○	◎
作品	◎	◎	○
実習プリント	○	◎	◎

保健体育

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	○	△
実技テスト	◎	△	○
学習カード・プリント	△	◎	◎
授業観察	○	○	◎

国語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査・漢字小テスト	◎	◎	△
ノート・ワークシート等提出物	○	○	◎
感想文など	○	◎	○
授業の様子			○
暗唱・聞き取りテスト	◎	◎	○
話し合い・発表	○	◎	○

社会

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テスト	○	△	○
ノート（歴史）	△	○	○
ノート（地理）	△	○	○
ワークシート	○	◎	◎
定期考査	◎	◎	◎

数学

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査（年4回）	◎	◎	○
単元テスト	◎	◎	
振り返りテスト、節の小テスト	○	○	○
レポート・ワークシート	○	○	○
授業の様子			○

理科

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	△
ノート	△	○	◎
観察・実験ワークシート		○	◎
問題集など提出物			◎
授業観察			○
小テスト	○		○

英語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	△
単元テスト	◎	○	△
小テスト	◎	○	△
パフォーマンステスト	◎	◎	◎
授業観察			◎
提出物			◎

2年

音楽

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	◎	△
実技テスト	◎	○	○
ワークシート	○	◎	◎
鑑賞ワークシート	◎	◎	◎
授業観察	△	△	◎

美術

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査（年2回）	○	○	△
作品	◎	◎	◎
アイデアスケッチ	○	◎	○
ノート		○	◎
鑑賞シート	△	◎	○
制作レポート	△	○	◎
授業観察	○	○	○

技術・家庭

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年2回)	◎	○	
プリント提出		○	◎
ワーク提出		○	◎
振り返りカード		○	◎
作品	◎	◎	○
実習プリント	○	◎	◎

保健体育

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	○	○
実技テスト	◎	△	△
学習カード・プリント	△	◎	◎
授業観察	○	○	◎

国語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査・漢字小テスト	◎	◎	△
ノート・ワークシート等提出物	○	○	◎
感想文など	○	◎	○
授業の様子			○
暗唱・聞き取りテスト	◎	◎	○
話し合い・発表	○	◎	○

社会

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テスト	○	△	○
ノート（歴史・公民）	△	○	○
問題集	△	○	○
作文・レポート（公民）	○	○	○
ワークシート	○	◎	◎
定期考査	◎	◎	◎

数学

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査（年3回）	◎	◎	○
単元テスト	◎	◎	
振り返りテスト、節の小テスト	○	○	○
レポート・ワークシート	○	○	○
授業の様子			○

理科

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年4回)	◎	◎	△
ノート・プリント	△	○	◎
観察・実験ワークシート		○	◎
問題集など提出物			◎
授業観察			○
小テスト	○		○

英語

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	◎	△
単元テスト	◎	○	△
小テスト	◎	○	△
パフォーマンステスト	◎	◎	◎
単元学習、振り返りシート			◎
授業観察			◎
ワークなど提出物、作品			◎

3年

音楽

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	◎	△
実技テスト	◎	○	○
ワークシート	○	◎	◎
鑑賞ワークシート	◎	◎	◎
授業観察	△	△	◎

美術

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査（年2回）	○	○	△
作品	◎	◎	◎
アイデアスケッチ	○	◎	○
ノート		○	◎
鑑賞シート	△	◎	○
制作レポート	△	○	◎
授業観察	○	○	○

技術・家庭

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査(年2回)	◎	○	
プリント提出		○	◎
ワーク提出		○	◎
振り返りカード		○	◎
作品	◎	◎	○
実習プリント	○	◎	◎

保健体育

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	◎	○	○
実技テスト	◎	△	△
学習カード・プリント	△	◎	◎
授業観察	○	○	◎

【登下校】

- (1) 8時30分より授業が始まります。それに合わせて早めに登校し、8時25分には着席し、自教室にて授業準備を完了しましょう。
(朝礼時は8:25までに体育館で着座)
- (2) 原則、8時00分から入校を可とします。ただし、教師の指導の下で、7時30分から登校することができます。
- (3) 校内での活動は18時00分までとし、最終下校時刻を18時15分とします。季節や天候状況によっては、最終下校時刻を職員会議等で変更・調整することもあります。
- (4) 自転車による通学は禁止です。
- (5) 登校後は下校まで、許可なく校外に出ることを禁止します。

【服装】 標準服を着用します。年間を通じて自分の体感に合わせた標準服(夏服・冬服)を着用します。

(1) 標準服(制服・冬服)ならびに体操着の着用について

- ① 儀式的な行事や儀礼的な催しに参加する場合は、学校指定のブレザー・ネクタイ・水色ワイシャツの着用とします。
- ② 日常生活(登下校等)では、快適に過ごし、学習に集中できる装いとして標準服(制服・冬服)を着用します。
ブレザー・水色ワイシャツ(白も可)・学校指定のベストやセーター、コート等の防寒着でコーディネートします。
なお、登下校時以外、施設内ではコート等の防寒着は着用しません。
- ③ 体操着での登校が必要な場合は適宜判断します。保健体育の授業で着替えが必要になるため、持ち物には必ず記名をします。
- ④ 「社会の常識」にあわせて行動できるようにします。

(2) 夏服

- ① ワイシャツは学校指定の水色を基本とします。普段の生活では白いワイシャツでも可とします。
儀式等、学校が指定する正装をする日では、学校指定の水色を基本とします。
 - ② 温度調整のために、学校指定のマークが入ったベストを着用できます。
 - ③ 夏服の弾力運用として、一定期間、学校指定の体操着の着用を認めます。
- (3) 靴下は色の指定はありませんが、TPOを考え、儀式行事の時の靴下は、無地(黒、紺、白、灰色)を基調とし、装飾のないものを基本とします。くるぶし以上が望ましいです。ふだんは指定ありません。
- (4) 靴は、運動靴、または黒や茶等の革靴類とします。上履き(体育館履き)は、学校指定のものとなります。
- (5) 髪は常に清潔にし、パーマ、染色、脱色等の加工はしません。
決められた活動の際には、長い髪(肩より長い髪)は、結ぶ・ピンでとめるなど、安全に配慮した清潔感ある髪形を心掛けます。(予備の髪ゴムやピンも用意します) 髪ゴムやピンは色の指定はありませんが、TPOを考え、儀式行事の時は、無地(黒、紺、灰色)を基調とし、装飾のないものを基本とします。ふだんは指定ありません。
- (6) 整髪料、香料、制汗剤、髪飾り、ネックレス、指輪、化粧、ピアス、アクセサリーなどの装飾品は禁止とします。
- (7) かばんは、通学に適したものを使用します。(学校指定のものはありません)
- (8) 儀式的行事でネクタイ等を忘れた時は、職員室で学年の先生から借り、その日のうちに返却してください。

【その他】

- (1) 短縮時程の期間中は、帰宅後午後3時までは家庭学習とします。
- (2) 学校外で事故、変質者、不審者等にあったときは、必ず学校に連絡をお願いします。
- (3) 所持品にはすべて記名をお願いします。
- (4) 金銭、貴重品及び携帯電話等の学校生活、学習活動と関係のないものは持参してはいけません。
- (5) 携帯電話は登下校中、緊急の場合以外は使用しないこと。また校内では決められた場所でのみ使用します。
自己管理の徹底をよろしくお願いします。

令和8年 4月13日

保護者の皆様

渋谷区立代々木中学校

校長 駒崎 彰一

夏期における体育着登校と節電等について

本校も昨今のクールビズ等環境に配慮した夏服の弾力的運用に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、全国的な節電対策として使用電力の削減が求められているところであります。このことにつきまして本校では以下のことに取り組んでいます。

1. 夏期における体育着登校について

- (1) 今までどおり、通常の標準服で登下校・生活をしても良いです。
- (2) 標準服以外に、学校指定の体育着（半袖・短パン）で登下校・学校生活を送ることができます。（学校指定の体育着、ジャージのみとします。）
- (3) 学校で着替えることも可能です。（特に電車通学の生徒の安全面を考慮）
- (4) 期間は4月20日（月）から10月30日（金）までです。

※ただし、儀式的行事や文化的行事の際は標準服を着用することもあります。

各学級・学年で連絡をします。

※気温によっては短縮・延長する場合があります。その場合にはまた通知いたします。

2. 校内の省電力照明について

トイレや使用しない教室の照明について、積極的に消すよう指導しています。また、廊下等の照明は必要最低限にしています。体育館を授業や部活動で使用する場合は、安全のため照明を使用します。

3. エアコンについて

エアコンの設定温度は28℃を目安とし、必要に応じて使用します。

4. 水分補給について

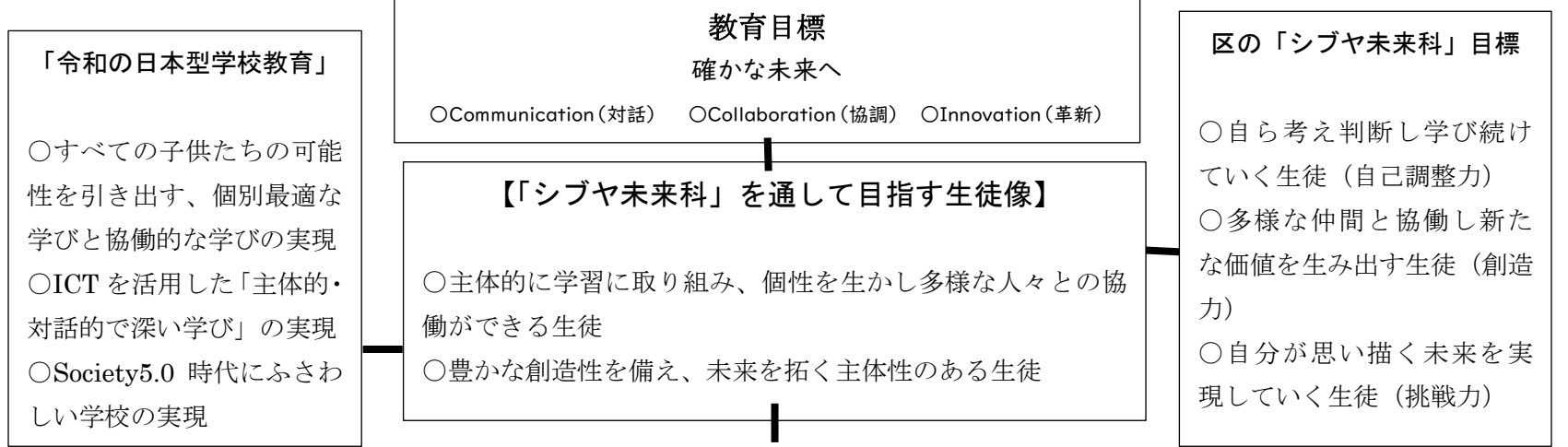
水分補給として通年、水筒を持参してください。不足した場合、自動販売機も利用できます。

問 い 合 わ せ

副 校 長 清 水 雄 一

生徒支援部主任 保科 知彦

電話 3 4 6 6 - 0 1 8 1



シブヤ未来科～「生き方」を追究する時間～の目標
 探究的な見方・考え方を働かせ、実社会や実生活における人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、主体的・自律的・創造的に次に掲げる4つの態度を育てる。

- 未来の創り手として主体的に地域社会の形成に参加する態度。
- 自ら学び、自ら考え、進んで学習に励む態度。
- 自己を見つめ、生きがいのある生活の実現に向けて真剣に考える態度。
- 心身ともに健康で、問題解決に向けて主体的かつ創造的に取り組む態度。

【身に付けたい資質・能力】

- 【課題設定の能力】自ら設定した課題に対し必要な情報を収集し、整理・分析・まとめを行う。
- 【調査・探究する能力】設定した課題に対し、調査及びインタビュー・実験などを行い、より良い解決策を探る。
- 【表現・伝達する能力】多くの情報の中から相手に応じた適切な表現を探したり、集めた情報をより分かりやすい方法で伝える技術を身に付ける。
- 【生き方を考える力】協働学習を行い、自らの考え方と周囲との考え方の違いを比較・検討しより良い意見を再構築していく。
- 【自己調整力・挑戦力】課題に対する自分の思いを明確にして自らの思いを発信していく。

【個人探究・協働探究】

【個人探究・協働探究】	
<p>主な学習内容 各学年 70時間を配当</p>	<p>【課題の設定】 実社会や実生活の中から、自ら課題意識をもち、生徒一人一人が各自で課題を設定する。</p> <p>【情報の収集】 設定した課題について生徒はインターネットや本などから収集した情報を基に、アンケート調査やインタビュー、観察、実験を行う。</p> <p>【整理・分析】 様々な方法で収集した情報を整理、分析することで、思考する活動へ高めていく。</p> <p>【まとめ・表現】 情報の整理・分析を行った後、自分自身の考えとしてまとめたり、それを他者に伝えたりする学習活動を行う。(論文やレポート、ICTを活用、掲示物、ものづくり制作、表現(ダンスや演奏等))</p>

【探究(初級・中級)】(学校で定めた探究テーマ)

	探究テーマ 【配当時数】	探究課題を解決することを通して育成する 資質・能力		
		知識・技能 【課題設定の能力】	思考力・判断力・表現力等 【調査・探究能力】 【表現・伝達能力】	学びに向かう力・人間性等 【生き方を考える力】
1年	・アントレプレナーシップ探究 ・キャリア探究①	・身の回りにある課題とその課題を解決するための方法を理解することができる ・課題を解決するために必要な情報が何か理解することができる	・設定した課題の解決策が妥当か判断し、解決の方法や手順を考えることができる ・収集した情報を分析し、相手や目的に応じて適切に表現できる	・自分自身を理解し、他者の在り方を受け入れて学ぼうとしている ・仲間と協力し、互いの考えや違いを尊重しながら活動しようとする態度を育てる。
2年	・地域理解探究 ・キャリア探究②	・課題発見や解決のために必要な基礎的な知識を身に付ける ・探究的な学習活動や自分たちの関わりが地域の活性化につながることを理解する	・課題の解決に必要な情報を取捨選択したり複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている ・多様な方法で情報を収集し、根拠を持って分析して発表できる	・他者の考えや意見を受け入れ、尊重しながら学び合おうとしている ・地域の活性化のために自分たちができることを企画し、実行することを通して積極的に社会に参画しようとしている
3年	・伝統文化探究 ・多文化理解探究 ・キャリア探究③	・探究的な見方・考え方を働かせて課題を設定することができる ・多様で効果的な情報収集を適切に行うことができる	・解決の方法や手順を考え、確かな見通しをもって計画を立てることができる ・相手や目的に応じて効果的な表現をすることができる	・自他の良さを生かしながら協力して問題の解決に取り組もうとしている ・実社会や実生活の問題の解決に、進んで取り組もうとしている

【探究基礎】

学習内容	各教科との関連	探究のプロセス	
<p>○探究学習に必要な基礎を具体的、実践的に学ぶ。</p> <p>○魅力ある本物を体験する。外部講師、ファシリテーターの招聘や学校外の見学や調査など。</p> <p>○地域や企業と連携し、体験的な探究学習に取り組む。</p> <p>○各学年、探究基礎(6時間程度)として探究の方法について学び、「個人探究」「協働探究」に繋げる。</p>	<p>○各教科の一部を「シブヤ未来科」として教科横断的な学習や探究学習に取り組む。</p> <p>○STEAM教育の推進。</p> <p>S・・・数理的思考力の土台 T・・・プログラミング基礎 E・・・ものづくりの基本 A・・・自分のイメージや考えを表現、伝える力 M・・・論理的思考力を鍛える。</p> <p>○各教科の中で、生徒がそれぞれの「個人探究」「協働探究」テーマを見付けられるように指導・助言する。</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目的の確認 ○仮説の設定 ○疑問・課題の発見 ○方法・計画の立案 ○解決策による影響の考慮 	<p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インタビュー・講演会 ○フィールドワーク ○資料作成 ○試行 ○実験・観察
		<p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報告書 ○ポスター ○web サイト ○プレゼン ○コンテスト ○対話・交流・発表・展示 	<p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○データ分析 ○対話・交流 ○分類・整理 ○図式化 ○仮説の検証・評価・考察 ○先行事例との比較・調査